

# 第22回全国健康福祉祭 ねんりんピック北海道・札幌2009

## 東京都選手団大会報告ニュース

### ～東京都のシニア代表215名 が健闘しました！～

昭和63年から開催されている全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）は、60歳以上のシニアだけが出場できる全国大会。第22回を数える今年は9月5日から8日まで北海道内13市3町で開催されました。東京都からは、第13回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYO大会（平成20年10月実施）上位入賞者131名、各競技団体主催の選考会上位入賞者や推薦選手が84名の合計**18種目215名**の選手による選手団を結成し、出場しました。

世代交流運動の児童（チャレンジどさんこキッズ隊）との交流や、自作の旗での応援、元気で浚刺とした心温まる歓迎を受け世代を越えた交流のひとときを楽しみました。また、式典では、選手一団となり堂々たる入場行進を行いました。

6日からの交流大会では、選手たちは日頃の練習成果を思う存分発揮し、**卓球が優勝、ゲートボール、サッカー、水泳で準優勝、ペタンクが第3位**のほか、数多くの上位入賞を成し遂げました。

ねんりんピックは、競技だけではなく、全国の選手や地元市民との交流に力を入れています。この「心のこもったもてなし」が魅力となり、シニア世代の国体として親しまれ、さらに目標とされています。次回ねんりんピック石川2010大会には、第14回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYO（平成21年10月実施）上位入賞者が出場を予定しています。

### ……ねんりんピック体験記……



大会では松山千春の友人で福岡の梶原さん、年間百数十ラウンドをこなす島根の大澤さん、そして私のパーディーを心から祝してくれた滋賀の石田さん。

最終18番は全員がパーディーチャンス。最後に下りの2.5mを石田さんがきっちり決めてくれた。再来週の全日空プロトーナメントのギャラリースタンドには数名しか居ませんでした。全員が「ナイスパーディー」と声を掛け祝福。私との握手は2人とも手がしびれる程でした。

これもねんりんピックが成した業。いつものゴルフ大会と違い、高いレベルの競技の中で、お互いを思いやり、親しみ合う素晴らしい大会でした。

ボランティアの人達がコースでボールを追ってくれたり、途中でのジャガバタ、とうもろこしの笑顔でのサービス。涙が出そうになりました。もう東京に帰りたくないななどと思わせるほどでした。緊張して入った北広島でしたが、参加して本当に良かった。大きな友情という宝物を頂いた大会でした。ありがとう！！ねんりんピック。



全国の強豪チームとの接戦を制し、団体戦においてAチーム優勝、Bチーム優秀賞と両チームとも入賞を果たしました。  
(卓球：苫小牧市)



ゲートボール発祥の地芽室町で江戸川イーグルスが実力を発揮し準優勝に輝きました。  
(ゲートボール：芽室町)



連携のとれたチームワークで日頃の実力を発揮し、参加した2チームとも準優勝となりました。  
(サッカー：札幌市)



少数精鋭で競技に挑み、個人戦では2区分で準優勝、1区分で第3位を獲得しました。  
(水泳：札幌市)



予選リーグ、決勝トーナメントと勝ち進み、見事なチームワークで第3位を獲得しました。  
(ペタンク：安平町)



少数精鋭で日頃の実力を発揮し3区分で上位入賞を果たしました。  
(マラソン：滝川市)

### ナイスパーディー！

平成21年9月9日 東京都国分寺市 山田繁男さん 思いがけなく6人の東京代表となり、不安で望んだ札幌ゴルフクラブ輪厚コース。さすが全国の選抜選手。練習場でのショットは素晴らしい。

### 次年度以降のねんりんピック開催予定

- 2010年 第23回 石川県  
10月9日(土)～12日(火)
- 2011年 第24回 熊本県
- 2012年 第25回 宮城県・仙台市
- 2013年 第26回 高知県
- 2014年 第27回 栃木県

競技種目等詳しくは各県庁内ねんりんピック実行委員会事務局にお問い合わせ下さい。